

世界のラグジュアリーブランドを驚かせたオンリーワンの糸づくり (佐藤繊維 株式会社)

会社概要(平成24年9月現在)

- 所在地: 山形県寒河江市元町1-19-1
- 代表者: 代表取締役 佐藤 正樹
- 資本金: 5,410万円
- 売上高: 18億8,700万円(平成23年度)
- 従業員数: 175名
- URL: <http://www.satoseni.com/>

①事業概要

<ニット糸、ニット製品製造>

佐藤繊維は昭和7年創業の糸づくりからニット製品までの一貫製造会社。

大手メーカーの下請け構造からの脱却を目指し、付加価値の高いオンリーワン商品の製造に転じ、独自のニット糸の開発に乗り出す。モヘア・アルパカ・カシミア等の特殊紡績糸に加え、独自ブランドによるニット製品を製造・販売。和紙や化学繊維などと組み合わせ、加工を施すことで独創的な紡績糸を開発。また、編機を糸に合わせて改良、調整。

アンゴラヤギの毛を原料とするモヘア糸を、業界で限界とされていた細さの、さらに半分程度まで細くすることに成功。素材本来の独特の風合い、質感、触感を持つニット製品の開発を可能にした結果、世界的ラグジュアリーブランドが採用。オバマ大統領就任式及びノーベル平和賞の授賞式でミシェル夫人が着用したカーディガンの素材として一躍有名に。

②海外展開概要

<北米、欧州への販路開拓>

下請構造、値下げ競争の状況から脱却しようとイタリアで展示会と紡績工場を見学し、ものづくりへの誇りと職人の仕事ぶりを目の当たりにしたのが、オリジナリティの強い「佐藤繊維にしかできない糸作り」へのきっかけとなった。

平成13年には米国・ニューヨークで自社アパレルブランド「M.&KYOKO」を立ち上げ、平成19年にはイタリアの世界最高峰の糸展示会「ピッティ・フィラティ展」に初出展。以降毎年同展示会への出展を続けている。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

こだわりの糸作りのために佐藤社長は世界中を飛び回り、理想のモヘア原料を求めて南アフリカ及びアルパカ原料を求めてペルーまで飛んだことも。細く繊細な糸は、コンピュータ制御の最新機械ではうまく紡ぐことができず、同業者の協力を得て集めた古い紡績機械を駆使して特殊な糸を開発している。平成21年のものづくり日本大賞では、この糸作りへの熱意が評価され、製品・技術開発部門で経済産業大臣賞を受賞。

業界の常識を覆す佐藤繊維の糸は、これまでに類のない独特の風合いを持つニット製品の開発を可能にし、出展した多くの海外展示会でシャネルやニナ・リッチ、イブサンローランといったラグジュアリーブランドとの取引がこれらの展示会をきっかけに始まっている。

④今後の事業展開について

佐藤繊維では、「自ら創り、自ら売る」がモットーで、自社の高品質な糸を活かすものづくりを目指し、日本では初のニットのラグジュアリーブランドを自社で立ちあげ、国内外に展開している。

経済産業省の地域資源活用事業の認定を受け、新たな商品開発の努力を続けているほか、平成21年には初めて中国の展示会にも出展。欧州、米国に次ぐ海外マーケットを狙う。



ミシェル夫人が着用したカーディガンに使われた糸。その風雅な趣から「FUGA」と名付けられている。